



けやきっ子

六栄小学校だより 第35号 令和8年1月15日(木) 文責:久保田 真二



学校ホームページ
もご覧ください

いじめを生まない土台づくり・心づくりを！

近年、いじめやSNS上の心ない書き込み、写真・動画の拡散などにより、子どもたちが深く傷つく事例が後を絶ちません。先日も、栃木県内の高校生によるいじめと、その様子を撮影した動画が拡散される事件が大きな話題となりました。一度発信された言葉や画像は簡単に消すことができず、相手の心に長く影を落とすことがあります。

本校では、こうした行為を未然に防ぐため、「心の教育」「人権教育」「道徳教育」を大切にし、相手の立場に立って考える力、違いを認め合う心、善悪を判断し行動する力を育てる指導に取り組んでいます。子ども一人一人が「自分の言動が誰かを傷つけていないか」を考えられるようになることが、いじめを生まない土台になると考えています。

ご家庭におかれましても、日常の会話の中で、「人の嫌がることはしないこと」「画面の向こうにも大切な心があること」を、折に触れてお話し下さい。今回は、文部科学省が作成した「いじめ防止に関する啓発動画」を紹介いたします。右のQRコードから視聴できますので、ぜひお子さんと一緒にご覧いただければと思います。

学校と家庭が同じ思いで子どもたちを見守り、共に育っていくことが、安心で温かな社会につながると信じています。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



新年の恒例行事(どんどや・20歳を祝う会)に参加して

1月11日(日)、赤崎地区の「どんどや」に参加させていただきました。

子どもの参加は多くはありませんでしたが、小雪の舞い散る中、勢いよく立ち上る炎を前に、改めて伝統行事の良さを感じるひとときとなりました。参加された地域の方からは、「以前はそれぞれの地区で『どんどや』が行われ、地区ごとに運動会も開催されていたのですよ」といったお話を伺うことができました。時代の流れとはいえ、近年、このような伝統行事は少しずつ減り、それに伴い地域のつながりも薄れてきているように感じます。六栄小学校区の活性化のためにも、また、地域を大切に思う子どもたちを育てるためにも、こうした伝統行事が今後も受け継がれ、広がっていくことを心から願っています。



どんどや点火の様子



二十歳を祝う会に参加した
新成人のみなさんの様子

また、同日の1月11日(日)には、長洲町二十歳を祝う会にも参加しました。スーツや晴れ着に身を包み、晴れやかな表情で式に臨む若者たちの姿から、大きな元気と希望をもらいました。恩師や同級生と再会し、笑顔で語り合う様子に触れ、本校の子どもたちも数年後にはこのように成長していくのだろうと未来を思い描きました。

今後も、子ども同士、そして子どもと教師との絆を大切にしながら、成長を支えていきたいと改めて感じました。

毎月17日は
長洲交通安全の日



インフルエンザに
注意しましょう！

